

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	外出が出来る人は限られており、健康面の不安から家族との外出をされる方も限られている。	～がしたい。どこかへ行きたいと言う気持ちを持たせ、健康管理に努めて家族との交流も増やしていきたい。	外気になれる事から始め、庭で花や野菜を植えたり、近所への散歩、地域での催し物に全員参加し、季節の変化や外の事に関心が向くようにする。	6ヶ月
2	65	地域住民との交流は増えてきているが、もっと多様な交流を深めて行きたい。	色々な世代との交流を増やす。	地域には高齢者が多く若い世代の交代がないため、地区の包括センターや公民館等の情報を取り入れ、子供会や老人会の交流を増やす。	6ヶ月
3	68	利用者に関心を持たない家族がいる。	職員も利用者の家族との接触の機会を増やす。	定期的に利用者の家族にホームでの日常生活での写真や手紙を送ったり、電話等で情報発信をするよう努める。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。